

6

28235

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書

(自 令和 5 年 4 月 1 日 至 令和 6 年 3 月 3 1 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人社団旭診療所

① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人  
☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の口を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 兵庫県神戸市中央区旭通 2 丁目 4-5-101 号

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 14 年 4 月 10 日

(4) 設立登記年月日 平成 14 年 4 月 10 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	横山 忠資	旭診療所 管理者
理 事	國廣 佳世	介護老人保健施設あすなる旭 管理者
同	横山 浩子	
同	横山 佳資	
同	横山 智香	
監 事	恒光 昌彦	

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第 42 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第 42 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 46 条の 5 第 6 項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 46 条の 4 第 1 項参照)

## 2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開 設 場 所	許可病床数
病院				一般病床 床 療養病床 床 医療保険 床 [介護保険 床] 精神病床 床 感染症病床 床 結核病床 床
診療所	旭診療所 【〇〇市 (町、村) から指定 管理者と して指定 を受けて 管理】	5105743 281	神戸市中央区旭通2丁目4-5-101号	一 般 病 床 〇〇床 療 養 病 床 〇〇床 [ 医 療 保 険 〇〇床] [ 介 護 保 険 〇〇床]
介護老人 保健施設	あすなろ旭	2855080103 (従来型) 2855080111 (ユニット 型)	神戸市北区西大池1丁目31-28	入所定員 82 名 通所定員 30 名
グループ ホーム	あかね雲	2895100028	神戸市中央区旭通2丁目9-5	入所定員 18 名
デイサー ビス	あかね雲	2875102473	神戸市中央区旭通2丁目9-5	通所定員 10 名
グループ ホーム	あかね雲 大池山荘	2895000293	神戸市北区西大池1丁目31-28	入所定員 18 名
介護医療 院				入所定員〇名 通所定員〇名

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を〔 〕書で記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に〔 〕書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種類	実施場所	備考

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

	社員総会	議決又は同意事項
令和 6 年 3 月 3 1 日	令和 5 年度決算の決定	決算報告書承認、繰越利益剰余金処分案、理事報酬
令和    年    月    日		

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載す

ること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。

なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

注）全ての指定内容について記載しても差し支えない。

(9) その他

注）当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。（任意）

様式 2

法人名 医療法人社団旭診療所  
所在地 神戸市中央区旭通2丁目4-5-101号

※医療法人整理番号 28235

財 産 目 録  
(令和 6 年 3 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	697,067 千円
2. 負 債 額	578,473 千円
3. 純 資 産 額	118,594 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	178,854
B 固 定 資 産	518,213
C 資 産 合 計 (A + B)	697,067
D 負 債 合 計	578,473
E 純 資 産 (C - D)	118,594

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地	<input type="checkbox"/> 法人所有	<input checked="" type="checkbox"/> 賃借	<input type="checkbox"/> 部分的に法人所有 (部分的に賃借)
建 物	<input checked="" type="checkbox"/> 法人所有	<input type="checkbox"/> 賃借	<input type="checkbox"/> 部分的に法人所有 (部分的に賃借)

## 様式 3-1

法人名 医療法人社団旭診療所

※医療法人整理番号 28235

所在地 神戸市中央区旭通2丁目4-5-101号

## 貸 借 対 照 表

(令和 6年 3月31日現在)

(単位: 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	178,854	I 流 動 負 債	229,444
現金及び預金	51,742	支払手形	
事業未収金	122,166	買掛金	
有価証券		短期借入金	57,160
たな卸資産	1,700	未払金	14,489
前渡金		未払費用	
前払費用	1,602	未払法人税等	411
その他の流動資産	1,644	未払消費税等	300
II 固 定 資 産	518,213	前受金	
1 有 形 固 定 資 産	432,224	預り金	6,951
建物	413,536	前受収益	
構築物	51	仮受金	150,133
医療用器械備品	16,970	その他の流動負債	
その他の器械備品	637	II 固 定 負 債	349,029
車両及び船舶	1,030	医療機関債	
土地		長期借入金	342,819
建設仮勘定		繰延税金負債	
その他の有形固定資産		〇〇引当金	
2 無 形 固 定 資 産	85,989	その他の固定負債	6,210
借地権	81,249	負債合計	578,473
ソフトウェア	400	純資産の部	
その他の無形固定資産	4,340	科 目	金 額
3 その他の資産		I 出 資 金	98,000
有価証券		II 積 立 金	
長期貸付金		〇〇積立金	
保有医療機関債		繰越利益積立金	20,594
その他長期貸付金		III 評価・換算差額等	
役職員等長期貸付金		その他有価証券評価差額金	
長期前払費用		繰延ヘッジ損益	
繰延税金資産		純資産合計	118,594
その他の固定資産		負債・純資産合計	697,067
資産合計	697,067		

- (注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。
3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式 4 - 1

法人名 医療法人社団旭診療所  
所在地 神戸市中央区旭通2丁目4-5-101号

※医療法人整理番号 28235

損 益 計 算 書  
(自 令和 5年 4月 1日 至 令和 6年 3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		613,383
2 事業費用		
(1)事業費	13,518	
(2)本部費	622,630	636,148
本来業務事業利益		△ 22,765
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
附帯業務事業利益		
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		
事業利益		△ 22,765
II 事業外収益		
受取利息	1	
その他の事業外収益	27,156	27,157
III 事業外費用		
支払利息	3,787	
その他の事業外費用	160	3,947
経常利益		445
IV 特別利益		
固定資産売却益		
その他の特別利益		
V 特別損失		
固定資産売却損		
その他の特別損失		
税引前当期純利益		445
法人税・住民税及び事業税	412	
法人税等調整額		
当期純利益		32

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
 2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。  
 3. 千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。  
 金額欄の「×××」に金額を記入し、不要な「×××」は削除すること。

法人名 医療法人社団 旭診療所  
所在地 神戸市中央区旭通2丁目4-5-101号

※医療法人整理番号 28235

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員の近親者が代表 者である法人	有限会社旭企業	神戸市中央区旭通2 丁目4-5-102		不動産賃貸、商品販売他	質借料・商品購入代の支払	不動産賃貸借、商品購入他	60,796		

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員	横山 忠資	医師	当法人理事長	不動産賃借料の支払	1,800		

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

不動産の賃借料は、近隣相場を参考に決定している。

※医療法人整理番号 28235

法人名 医療法人社団旭診療所  
所在地 神戸市中央区旭通2丁目4-5-101号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員の近親者が代表 者である法人	有限会社やまびこ	神戸市中央区旭通2 丁目4-5-102		不動産賃貸、商品販売他	商品購入の支払	不動産賃借、商品購入	62,748		

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

## 様式 6

## 監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団旭診療所  
理事長 横山 忠資殿

私（注 1）は、医療法人社団旭診療所の令和 5 年度会計年度（令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

## 監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注 2）の監査を実施しました。

## 記

## 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 6 年 5 月 31 日

医療法人社団旭診療所  
監事 恒光 昌彦

（注 1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注 2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。